

主な金融商品とリスク評価（子育て世帯目線での評価）※1

商品種別	運用方法	安全性	収益性	流動性
預金	普通預金（円）	◎	×	◎
	定期預金（円）	◎	×	○
	外貨普通預金※2	△	△～○	○
	外貨定期預金※2	△	○	○
	財形貯蓄※3	○	×～△	○
証券・債権	国債・公債（国内）	○	×	○
	国債・公債（海外）※2	△	△～○	○
	株式投資	×	○	○
	FX（外国為替証拠金取引）	×	○	○
	暗号資産	×	○	○
	貴金属	△	○	○
	不動産取引	×	△～○	×～△
貯蓄型 保険	学資保険	△～○	○	○
	円建終身保険・養老保険	△～○	○	○
	外貨建終身保険・養老保険※2	△～○	○	○
	円建個人年金	○	○	×
	外貨建個人年金※2	○	○	×
	変額保険（有期）	△～○	△～○	○
投信信託	投資信託（非NISA）	△～○	△～○	○
	NISA（投資非課税制度）	△～○	○	○
	ジュニアNISA※4	△～○	○	○
	つみたてNISA	△～○	○	○
	確定拠出年金（企業型）※3	△～○	○	×
	確定拠出年金（iDeCo）	△～○	○	×

2020年10月 本記事執筆者による評価

※1：商品自体の性質に加え、各種の助成制度や公的保障を含めて評価しています。

※2：外貨建て商品は選択する通貨によって評価が大きく変化します。

※3：企業型の商品であり、お勤め先での対応が必要です。

※4：ジュニアNISAは2023年で終了。2024年以降はいつでも資金を引き出すことができるようになりました。